

Kanade Handbell Award 2026 募集要項

「自分の現在地を知ることが、次の一歩につながる。」

募集要項詳細

1. 応募資格

年齢、音楽経験、プロ・アマチュア、所属団体を問いません。

ソロ、デュオ、アンサンブルのいずれでも応募できます。

学校、一般団体、個人、既存チームのほか、本アワードへの参加をきっかけに結成されたグループも応募可能です。

2. 対象楽器

ハンドベルおよびベル・チャイム系楽器を幅広く対象とします。

- ・イングリッシュハンドベル
- ・シルバーメロディベル
- ・プロログ
- ・クワイアチャイム
- ・メロディチャイム
- ・トーンチャイム
- ・ミュージックベル
- ・ベルハーモニー
- ・デスクベル
- ・タッチ式ベル ほか

メーカーは問いません。

複数種類のベル・チャイムを組み合わせた演奏も応募可能です。それぞれの楽器が持つ音色や特性、奏法を活かした自由な表現を歓迎します。

3. 応募部門・参加費

部門は、演奏に参加する奏者の合計人数によって決定します。

ソロ部門

1 名 11,000 円 (税込)

デュオ部門

2 名 13,200 円 (税込)

アンサンブル部門

3 名 14,300 円 (税込)

4 名以上は、**1 名追加ごとに 1,100 円 (税込) **を加算します。

参加費例

4 名 15,400 円

5 名 16,500 円

6 名 17,600 円

ピアノ等、ハンドベル以外の楽器による生演奏者についても、「伴奏者」ではなく、共に音楽をつくる**共演者**として扱います。

そのため、

ハンドベル奏者 1 名 + ピアニスト 1 名 → デュオ部門

となります。

一方、

ハンドベル奏者 1 名＋伴奏音源 → ソロ部門となります。参加費には、審査、講評、デジタル参加証、各賞の選考等を含みます。

4. 演奏曲

ジャンルは問いません。

クラシック、ポピュラー、映画音楽、童謡・唱歌、オリジナル作品など、自由に選曲してください。

編曲作品での応募も可能です。

必要な著作権・編曲権等の手続きについては、応募者の責任において行ってください。

5. 演奏時間

1 曲・5 分程度を目安とします。

規定時間を大幅に超える場合は、事前に主催者へお問い合わせください。

6. 応募方法

演奏動画による審査を行います。

応募期間中に、所定の応募フォームより必要事項をご入力の上、演奏動画をご提出ください。

動画の提出方法等の詳細は、応募受付開始時にご案内します。

7. 動画について

応募者本人・応募団体による演奏動画をご提出ください。

演奏内容そのものを判断できないような過度な音声加工、音程補正、演奏の合成等は認めません。

映像編集については、公平な審査を妨げない範囲とします。

演奏者全員および使用楽器が、可能な範囲で確認できる撮影を推奨します。

伴奏音源を使用する場合も、主たる演奏者本人による演奏を審査対象とします。

8. 審査

提出された演奏動画をもとに、審査員 3 名がそれぞれの専門的な視点から総合的に審査します。

審査では、音楽性・演奏技術・音色・表現力・楽曲理解・アンサンブル・楽器の特性を活かした表現など、複数の視点から演奏を評価します。

特に、使用するベルやチャイムの特徴を理解し、音色・奏法・編成・楽器の組み合わせ等を、どのように音楽表現へ活かしているかも大切にします。

「この楽器で、こんな表現ができるんだ」と感じられるような、新しい発想や工夫も歓迎します。

評価だけで順位を決定することを目的とするのではなく、それぞれの演奏の良さや魅力、今後さらに伸ばしていける部分を伝えることを大切にします。

グランプリおよび各賞は、各審査項目の評価と講評を踏まえ、審査員 3 名による総合審査により決定します。

9. 審査員

MI-KO 藤田美千子

イングリッシュハンドベルソロ奏者

田尻 洸貴

作曲家・ピアニスト

藤本亮平

マリンバ・パーカッション奏者

ハンドベル、作曲・ピアノ、打楽器という異なる専門分野を持つ3名が、それぞれの視点から演奏を審査します。

10. 審査の公平性について

審査時は、応募者をエントリーナンバーで管理します。

審査資料では、原則として応募者氏名・団体名等を伏せ、エントリーナンバーを用いて審査を行います。

ただし、演奏動画の内容や出演者等から応募者を識別できる場合があるため、完全な匿名審査を保証するものではありません。

また、公平性を保つため、審査員は Kanade Handbell Award への応募・受賞を目的としたレッスン、選曲指導、演奏指導、動画審査対策等を行いません。

過去に審査員による通常のレッスンや短期指導を受けたことがある場合でも、そのみを理由として応募資格を制限するものではありません。

応募者の所属や指導歴にかかわらず、提出された演奏動画をもとに審査します。

11. 講評

受賞の有無にかかわらず、参加者全員へ審査員による講評をお届けします。

各審査員が、それぞれの専門的な視点から演奏を講評します。

審査員それぞれからの視点を、ご自身の演奏の良さや現在地、今後さらに伸ばせる部分を知るための材料としてご活用ください。

12. 表彰

グランプリ

審査員による総合審査により選出します。

人気賞

一般投票により選出します。

審査員特別賞

各審査員の視点から、特に印象的な演奏を選出します。

奨励賞

今後の成長や可能性が期待される演奏を対象に、選出する場合があります。

※各賞について、該当者なしとなる場合があります。

グランプリ受賞に関するルール

Kanade Handbell Award では、より多くの演奏者・団体に新しい演奏機会を届けることを大切にしています。

そのため、一度グランプリを受賞した個人または団体は、次回以降のグランプリ選考の対象外とします。

グランプリ受賞後も、アワードへの参加や講評を受けることは可能です。

メンバー構成を変更した団体については、その構成や活動実態を踏まえ、主催者がグランプリ選考対象となるかを判断します。

13. 受賞者の演奏機会・人気賞

Kanade Handbell Award では、受賞をゴールとせず、その先の演奏機会へつなげることを大切にしています。

応募作品を対象に、一般投票による人気賞を決定します。

人気投票期間

2027 年 1 月 15 日～2 月 26 日（予定）

投票方法・公開方法等の詳細は、公式ホームページ・SNS にてお知らせします。

グランプリ受賞者

2027 年 6 月 5 日開催予定

「かなでサウンドプロジェクト 2027」

にて、20 分のステージ演奏の機会を提供します。

人気賞受賞者

同公演にて、オープニング演奏の機会を提供します。

14. スケジュール

2026 年 11 月～12 月 応募受付

2027 年 1 月～2 月 審査

2027 年 1 月 15 日～2 月 26 日 人気賞投票

2027 年 2 月 28 日 結果発表

2027 年 6 月 5 日 表彰・受賞者演奏

15. 著作権・音源使用について

応募作品に関する著作権、編曲権、演奏利用その他必要な許諾については、応募者の責任において適切にご対応ください。

市販音源、制作音源、カラオケ音源その他の伴奏音源を使用する場合も、利用条件を確認し、必要な許諾・手続きを行ってください。

著作権料、音源使用料、編曲許諾料その他必要な費用が発生する場合は、応募者負担となります。

16. 応募動画・写真等の使用について

応募作品、受賞者名、団体名、写真、動画の一部等を、Kanade Handbell Award および株式会社奏音楽企画のホームページ、SNS、広報物等で紹介する場合があります。

公開範囲等の詳細は、応募フォーム内でご案内します。

17. 注意事項

応募後の演奏動画・演奏曲・参加メンバー等の変更は、原則としてできません。

虚偽の申告、第三者の権利を侵害する応募、必要な著作権・音源利用等の手続きを行っていない応募、その他主催者が不適切と判断した場合は、審査対象外または受賞取消となる場合があります。

審査結果および個別の採点内容に関するお問い合わせにはお答えできません。

やむを得ない事情により、スケジュールや内容を変更する場合があります。

主催

株式会社奏音楽企画 応募受付：2026 年 11 月スタート

最新情報は、株式会社奏音楽企画公式ホームページおよび Facebook・Instagram にてお知らせします。